

# 前略、社長様

高橋会計事務所通信 Vol.6(平成21年3月号)



発行 高橋会計事務所(毎月10日発行)

東京都阿田市森野2-27-12 ローゼンビルE号室

Tel: 042-721-2637 Fax: 042-721-6648

## Topic

### ▶ 「税務署に入られた！」

企業経営をしていくうえで、避けて通れないのが税務署による税務調査。よく聞く「税務署に入られた」というアレです。

「税務署に入られた」というイメージは良くないですが、どんな会社にも税務調査はあります。不正のある(と税務署が睨んでいる)会社にだけにあるものではありません。

### ▶ どのくらいの間隔で？

税務調査は、どのくらいの間隔で行われるのでしょうか。これはその会社の税務上の経歴(税歴といいます)が関係してくるので、一概には言えませんが、10年近くも



税務調査がないというのは、間隔が空き過ぎでしょう。現に税務署でも長期未接触法人をリストアップしていると聞きます。

### ▶ どのように行われる？

通常、税務調査といえば、任意調査を指します。

任意調査ですから、「書類を見せてください」「いいですよ」ということです(かと言って、そこで書類を見せるのを拒否するのは現実的にむずかしいと思います)。

また、原則として事前通知がありますので、仕事の都合があれば、他の日に変更を要請することは全く構いません。

調査日数は、2日間を指定して多くのことが多いようです。

### ▶ 当日は？

当日は、朝10時頃やって来て(大抵1人です)、午後4時頃に終了します。

昼食は出しても税務署員の方で断ってきますので、用意する必要はないでしょう。

(駿馬)

# Column .....

## なぜ妊婦は減ったのか？

妻が妊娠しているときは、街中でよく妊婦を見かけたが、最近はあまり妊婦を見なくなったような気がする。妊婦が減ったのだろうか。イヤイヤ、いくら少子化といえそんなに目に見えて減るはずがない。

では、なぜそのように感じるのか？

人間の脳には、意識していることが情報として飛び込んでくる働きがあるらしい。妻が妊娠しているときは妊婦を意識しているため、街中で目に付いたが、いまはそうではないので、同じ数の妊婦を見ても意識に残らない。

ではこの脳の働きを最大限に利用しよう。なにか欲するもの（それが新しい事業のアイデアであっても、経営上の課題であっても、趣味に関することであっても…）を強く意識しよう。そうするとそれを成し遂げるための情報があたかも神の意思のごとく目の前にもたらされる、というわけだ。（駿馬）



# 連載記事 ➡ .....

## 変動損益計算書を読む 第六回

固定費の3区分のうち、減価償却費等だけが他の2区分とは大きく性質が異なります。

減価償却費等は、帳簿上だけの経費であり、資金の流出は伴いません。

⑥ 減価償却費等は、お金の出て行かない固定費

### 編集後記

3月に入ってからすっかりしない天気が続きますね。  
菜種梅雨とは本来3月下旬から4月上旬にかけての連続した降雨をいいますが、それが1ヶ月ほど前倒しになったような気配です。  
全体的に季節が早まっているのでしょうか？

駿馬